『たっち』は、みんなの心や輝きへの「タッチ」を通して、「たちかわ」の地域・家庭・学校が手をつないで、生涯を通じた学びを推進したいという思いを込めて付けた名前です。

立川市教育だより
たっち

たっちの発行は年3回です。次号の発行は平成28年6月10日です。

●今号の主な内容

2面 … 立川市教育委員会新委員の就任について
特別支援教室の導入について
立川市総合教育会議について
3面 … 教育委員会表彰について
小・中学校へのタブレット端末導入について
4面 … 平成28年度市民リーダーみんなの講座について
吹奏楽ジャズポップスセミナーの実施について

編集・発行／立川市教育委員会
〒190-8666　立川市泉町1156-9
☎042(523)2111(市役所代表)
立川市ホームページ
http://www.city.tachikawa.lg.jp/

2.10
第29号
平成28年(2016年)
年3回発行

学校支援ボランティア
子どもたちを応援中!

できる人が できるときに できることをしています

学校の声

- 臨機応変に対応し、担任の先生のサポートをしてくれてありがたいです
- 地域の方が学校にきていただくのは、学校の様子もみてもらえるので、学校教育の情報発信にもつながります

こどもたちの声

- 生活科や算数で、わからないことを教えてくれて、うれしかったです
- ゆっくり勉強を見守ってくれるので、自分で解くことができました
- いろいろな色で丸つけしてくれて、うれしくなってどんどんドリルができました

ボランティアさんの声

- 課題ができたときの「やった!」「ありがとうございます!」の言葉と笑顔にいつも元気をもらってます
- 生徒とみっちり1時間補習をしたのですが、生徒も一生懸命に考え自力で答えを導いたので、私にとってもやりがいと充実感を味わうことができました

写真は、市内各小・中学校での学校支援ボランティアの活動の様子

子どもたちを育てる地域の輪

立川市学校支援ボランティアとは

市は、地域全体で子どもたちの「学び」を支援して「生きる力」を育むことを目的に、今年度より市立小・中学校での教育活動を支援する「立川市学校支援ボランティア」制度をスタートしました。学校では、これまでもPTAなどを中心に地域の皆さまに様々なお手伝いをいただいていましたが、より多くの方に関わっていただくための新しい仕組みです。

学校が必要としている支援に対して「できる人」が「できるとき」に「できること」をする無償のボランティア活動です。現在40名の市民の方が登録し、そのうち15名が、市内8つの小学校と2つの中学校で実際に活動しています。

主な活動内容　▽授業の支援(教科全般、立川市の郷土学習、パソコン指導、読み聞かせ等)▽子どもたちの支援(授業中の見守り、話し相手、外国語支援等)▽環境整備活動(校舎・花壇等の整備、図書室の整理整頓やパソコン室の整備等)など

登録から活動までの流れ　▽原則、「学校支援ボランティア登録説明会」(**下記**参照)へ参加するか、生涯学習推進センター窓口で同等の説明を受けたのち登録申請▽「立川市学校支援ボランティア名簿」に登録し、ボランティアが必要な学校の要請に応じて随時派遣(なお、ボランティア活動中のけが等については、市で加入する保険を適用)

登録説明会・ボランティア入門講座

対学校支援ボランティアに関心のある方 時2月22日(月)午前10時～正午 場女性総合センター 定25人(申込順)
申電話か、氏名・年齢・電話番号を書いてEメールで、生涯学習推進センター☎(528)6872 e shougai-suishin@city.tachikawa.lg.jpへ